

# 《 平成 27 年度学校図書館教育全体計画 》

益田市立西益田小学校

日本国憲法  
教育基本法  
学校教育法  
小学校学習指導要領  
学校図書館法  
その他関係法令

## 学校教育目標

確かな学力をもち、たくましく心豊かに生きぬ子どもの育成  
(求める学校像) (めざす児童像)

- 活力ある学校
- 信頼される魅力ある学校
- 地域とともに歩む学校
- よく考え、進んで学ぶ子ども
- 明るく、思いやりのある子ども
- 心身ともに強い子ども

児童・地域の実態

- 児童の実態
- 保護者の願い
- 教師の願い
- 教職員の願い

県の指導の重点

- 向かっていく学力  
学ぶ力・学んだ力 情報活用力  
意欲・たくましさ
- 広がっていく社会力  
社会性 コミュニケーション力  
島根への愛着と理解
- 高まっていく人間力  
自尊心・思いやり 規範意識  
生命の尊重

## 学校教育目標の具現化

- よく考え、進んで学ぶ子ども  
図書館利用の活動を通して、自ら学ぶ意欲と態度を育て、生涯学習の基礎を培う。
- 明るく、思いやりのある子ども  
多様な読書活動を通して、豊かな心と健やかな精神を育む。
- 心身ともに強い子ども  
教育活動全体を通して読書活動を推進し、豊かな人間性を育む。

## 重点目標

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援学級
○読み物を楽しんで読もうとする。 ○図書館に親しんで、利用できる。	○読み物を進んで読もうとする。 ○図書館の扱い方や借り方が分かり、正しく利用できる。	○様々な種類の本を進んで読もうとする。 ○進んで図書館を利用して調べようとする。	○読書の幅を広げ、進んで読み、読書量を増やす。 ○探究的な学習に意欲的に取り組む。	○読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。 ○目的に応じて図書館を適切に利用する。	○適切な図書を選んで読む習慣を定着させる。 ○学び方を身に付け、課題解決能力を高め、課題解決能力を高める。	○学校には様々な図書があることを知り、自分の興味のある図書を選ぶことができる。 ○読み聞かせ等を通して読書に親しみ、意欲を高める。

## 読書指導

- 読書タイムを通して読書の習慣化を図る。
- 読書貯金や読書月間行事に積極的に参加させ、読書の意欲化を図る。
- 読み語りを通して読書に親しむ。

## 利用指導

- 学習形態を工夫する
- 互いに確かめ合い高め合える、温かい信頼関係を築く
- 読書の日常化を進め、生活の中で楽しむ

- 学年・学級・教科領域等の経営
- 学校図書館の環境の充実・整備
- 人的環境の充実
- ・読書指導の位置づけ
- ・情報活用センターとしての図書館
- ・司書教諭
- ・学校司書の配置
- ・利用指導の充実
- ・資料の充実

## 各教科

- ・図書館機能を活用し、課題解決学習探究的な学習に取り組む。
- ・情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- ・関連図書を読み広げ、読書習慣を養う。
- ・調べて分かったこと等について自分の感想や考えをもち、まとめたり発表したりする力を育てる。

## 道徳

- ・図書資料を通して様々な生き方や考え方に接する中で道徳的心情を培う。
- ・館内におけるマナーを守ることを通して道徳的態度を身に付ける

## 特別活動

- ・行事や学級活動の中で、読書や図書館利用の意義を理解し、実践的な態度を身に付ける。
- ・学級活動や委員会活動の中で、読書活動を推進したり、自発的に図書館を運営したりする。
- ・特別活動の中で、積極的に図書館を活用する。

## 総合的な学習の時間

- ・学び方や考え方を身に付ける。
- ・課題の解決・探究的な学習に主体的に取り組む。
- ・系統的に情報活用能力を育成する。

## 外国語活動

- ・図書資料を通して外国の様子や外国の人々のくらしについて理解する。
- ・外国語活動の中で、積極的に図書館を利用する。

## 地域・家庭との連携

- 読書について家庭への啓発を図る。
- 図書館ボランティア「つながるクラブ」の活用を図る。
- 市立図書館・他校の学校図書館との連携を図る。

外国語活動